

社会参加・政治参加の教育が 社会を変える。

2002年に英国で導入されたシティズンシップ教育が各国で話題を呼んでいる。
地域社会の支え合いやボランティア活動などの社会参加、民主主義社会の有権者
としての政治参加の知識と技能を育む教育カリキュラムである。

バーナード・クリックを座長とした英国諮問委員会報告書「シティズンシップの
ための教育と学校で民主主義を学ぶために」を翻訳し、収録。

本報告書を読み解き、英国のシティズンシップ教育と日本の公民教育を比較
分析し、日本での導入の可能性について論考。

公教育のありかたを問う一冊。

新刊 案内

9月下旬刊行予定

本書の売上および印税の一部は、
東日本大震災の被災地支援活動をはじめ、
世界各地の公益活動への支援に使われます。

社会を変える教育 Citizenship Education

～英国のシティズンシップ教育とクリック・レポートから～

長沼 豊 / 大久保 正弘 編著
バーナード・クリックほか著
鈴木崇弘 / 由井一成 訳



こちらも
好評発売中!

大谷晋二郎 初の自伝本

何度でも立ち上げれ 僕の人生、起き上がりこぼし
希望と正義のある社会を独創的な方法で模索する、
プロレス興行会社の熱き社長レスラー、大谷晋二郎。
プロレスの大ファンになった子ども時代から、
壁にぶつかりながらもプロレスで日本を元気にしようと
奮闘する現在までを綴る。

1万人が参加した
浦安市でのごみゼロ運動 ▶



ご注文はお近くの書店で!

| | | | | |
|-----------|------|---|--|---|
| 注文 カード | お取扱店 | [新刊] 9月下旬刊行予定 社会を変える教育 Citizenship Education 英国のシティズンシップ教育とクリック・レポートから 長沼 豊 / 大久保 正弘 編著、バーナード・クリックほか著 | A5判 216ページ 並製 ISBN978-4-904933-01-5 C0037 ¥2000E 定価(本体2,000円+税) | 冊 |
| | | [好評既刊] 何度でも立ち上げれ ぼくの人生、起き上がりこぼし 大谷 晋二郎 著 | 四六判 176ページ 並製 ISBN978-4-904933-00-8 C0036 ¥1500E 定価(本体1,500円+税) | 冊 |
| 注文日 | 月 日 | お名前 | お電話 | |
| ご注文名 | | ご住所 | | |

社会を変える教育

Citizenship Education

～英国のシティズンシップ教育とクリック・レポートから～

長沼 豊 / 大久保 正弘 編著
バーナード・クリックほか 著
鈴木 崇弘 / 由井 一成 訳

第一編 現下の教育課題とシティズンシップ教育

現下の教育課題を外観し、いまなぜシティズンシップ教育が求められているかを考察

第二編 わが国における Citizenship Education の導入の可能性について －英国の事例との比較分析から－

英国のシティズンシップ教育と、日本の公民科・社会科との比較分析し、日本での導入の可能性を論考

- ・社会の変化と日本の教育における状況
- ・わが国における社会科の系譜とシティズンシップの教育をめぐる新しい動き
- ・英国の教育改革とシティズンシップ教育の導入過程
- ・英国におけるシティズンシップの事例分析－その内容と組織体制－
- ・シティズンシップ教育の導入、その現状と課題
- ・わが国における教育の今後の改善にむけて

第三編 シティズンシップのための教育と学校で民主主義を学ぶために

Education for citizenship and the teaching of democracy in schools
Final Report of the Advisory Group on Citizenship, 1998, QCA

政治学者バーナード・クリックを委員長としたシティズンシップに関する諮問委員会の最終報告書（通称：クリック・レポート）を翻訳・収録

- ・シティズンシップの意義、シティズンシップ教育の必要性とねらい
- ・提言と今後の方法
- ・シティズンシップ教育の枠組みと到達目標、他の教科と連携
- ・主要技能の育成、学校全体の課題、意見の分かれる問題の取り扱い方

好評発売中!



アメトーーク、ロンドンハーツの
プロデューサー加地倫三氏が絶賛

プロレスラー

大谷晋二郎

初の自伝本!!



「プロレスでいじめ撲滅！」

皆も大賛成してくれるだろうと話をしたとき、他の選手・社員は、おそらく戸惑いもあったのではなかろうか。無理もない。通常の興行でも苦戦している僕たちが、なぜそこまで頑張らないといけないのかと思うだろう。チャリティ、社会貢献と言えば聞こえが良いが、そんな優雅な活動を始めるのは余裕ができてからと考えるのも当然だ。最初に試合会場で、

「プロレスでいじめ撲滅！」

とマイクアピールをしたときは、会場のお客さんも不思議そうな顔をしていた。それでも僕は、いじめ撲滅というテーマを掲げて…

何度でも立ち上がれ
僕の人生、起き上がりこぼし